



法改正施行に対応した 事前調査のための 実地研修

2024年1月26日開催のご案内



一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

1.研修の概要

2022年4月より施行されている事前調査結果等の報告に対応した事前調査を実践する実地研修です。鉄筋コンクリート造建築物の内装改修工事を想定し、書面調査を課題として出し、その結果を検討します。書面調査結果から現地調査の調査票を作成し、実際の現地調査を模擬的に実施します。その結果を元に報告書を作成し、発注者への説明書面の作成、労働基準監督署等への報告、掲示までを実践します。法規に基づく調査を行い、それを分かりやすく発注者へ説明すると同時に、効率的で簡潔な事前調査の方法を実践することをめざした研修です。



2.日時・会場

2024年1月26日(金) 9:30~16:30
 東京都江東区亀戸7-10-1
 田中商事ビル4階会議室
 ※定員18名

3.受講料

会員 50,000円、非会員 70,000円
 (昼食代、テキスト代を含む、消費税込み)



ASA 推奨の調査用帳票と報告書作成用エクセルフォーム、テキストを使用します。

建材リスト											
順	順番	階層	部材	部材	部材	部材	部材	部材	部材	部材	部材
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
4	4-1	RC	床下地	RCセキスプレベリング							
			床仕上げ	長尺ビニル床シート貼り巻き上UP片押さえ	28	ビニル床シート	長尺ビニル床シート貼り巻き上UP片押さえ	有	180	標準仕様	1951~1990
			床下地	RC-RCB							
			床仕上げ	フラゾブロック200	25	フラゾブロック	RC-RCB	有		標準仕様	1960~1966
			壁下地	RC-RCB							
			壁仕上げ	コンクリート合衆型断熱躯体吹き付けタイル	30	建築用仕上げ材	コンクリート合衆型断熱躯体吹き付けタイル	有		仕上げ材	1970~1999
			天井下地	LG5							
			天井	大平板直置き吊り天井 VP	14	げい欄カルシウム樹脂1層	ワイ壁カルシウム樹脂1層	無	4.2	標準仕様	1960~2004
			床下地	RCセキスプレベリング							
			床仕上げ	長尺ビニル床シート貼り巻き上UP片押さえ	28	ビニル床シート	長尺ビニル床シート貼り巻き上UP片押さえ	有		標準仕様	1951~1990
			床下地	RC-RCB							
			床仕上げ	フラゾブロック200	25	フラゾブロック	RC-RCB	有		標準仕様	1960~1966
			壁下地	RC-RCB							
			壁仕上げ	コンクリート合衆型断熱躯体吹き付けタイル	30	建築用仕上げ材	コンクリート合衆型断熱躯体吹き付けタイル	有		仕上げ材	1970~1999
			天井下地	LG5							
			天井	大平板直置き吊り天井 VP	14	げい欄カルシウム樹脂1層	ワイ壁カルシウム樹脂1層	無	6.7	標準仕様	1960~2004
			床下地	RC							
			床仕上げ	長尺ビニル床シート貼り巻き上UP片押さえ	28	ビニル床シート	RC	有		標準仕様	1951~1990
			床下地	RC							
			床仕上げ	フラゾブロック200	25	フラゾブロック	RC	有		標準仕様	1960~1966
			壁下地	RC-RCB							
			壁仕上げ	コンクリート合衆型断熱躯体吹き付けタイル	30	建築用仕上げ材	コンクリート合衆型断熱躯体吹き付けタイル	有		標準仕様	1969~1991
			天井下地	LG5							

すぐに使用できるエクセルデータを提供します。
 発注者への説明、記録の作成、労基への電子報告にも簡単に利用できます。



テキスト

研修の内容

研修1 事前調査の法的要求事項

事前調査の適用範囲はどこまで？何が対象となるのか？
法令ではどこまで求められているのか？
発注者の責務は？罰則の適用は？



研修2 書面調査研修

課題の書面調査の発表
書面調査での設計図面における着目箇所は？
平面図、矩計図、天井伏図、特記仕様書の説明
建材の種類をどのように見分けるのか？
防じんマスクの使い方実習



研修3 現地調査

実地研修は2人1組で自由行動、答え合わせ
実際に使用されている建材の確認
同一建材の範囲の決定、みなし含有
試料採取箇所、裏面確認試料採取の実習



研修4 報告書作成

効率的な報告書の作成例を紹介
発注者への説明はどうするのか？
都道府県知事等への報告はどうするのか？

受講者の皆様のアンケートから

- ・講師の皆さんの力強い経験に基づく明確な話しは大変有意義でした。わかりやすかった。
- ・報告書作成についても順を追ったフォームで行って頂き、流れが見えました。
- ・検体数の考え方など確認ができて良かった。・実習をかねて教えて頂いたため、とてもわかりやすかった。
- ・研修に参加された方の生の声、新しい情報、実際の経験などが大変勉強になりました。
- ・分析・調査に多くの費用がかかるので、調査者として知識・調査方法が重要であり、まだまだ知識が足りないと思いました。
- ・改修設計に携わっているので、設計時に石綿含有調査を設計業務の一貫として行っていきたいと思います。
- ・基本に立ち戻ってすぐくためになる講習だったと思います。
- ・独自の調査報告用エクセルファイルが良くできています。

<お申し込み方法>

- 右のQRコードを読み取るか、次のURLよりお申し込みフォームにお入りください。必要事項をご入力の上、クレジットカード払いまたは請求書払いを選択してください。



<https://select-type.com/e/?id=f1KhUvU9C9k>

- お申し込みフォームに入れない場合は、下部の申込書にご記入の上、メールで「koshukai@asa-japan.or.jp」にお送りください。※請求書払いでの受付となります。
- **お申し込み期限：1月17日（水）** ※定員に達した場合は期限を待たずに受付を終了いたします。

<注意事項>

- Excelを使用する書面調査の課題を事前にお送りします。ある程度の**パソコン操作が必要**です。
- 研修の講義内容、会場写真、配布物等は、著作権法に基づき保護されます。主催者の承諾なしに研修の一部又は全部の内容を複製又はインターネット・SNSへのアップロードなどを行うことは禁止します。
- 研修参加者が研修中に偶然な事故によりケガをされた場合には、「ASA 実地研修中の傷害保険」が適用されます。
- お申し込み後のキャンセルはご遠慮ください。受講料入金後の返金是对應いたしかねます。予めご了承ください。

【 法改正施行に対応した事前調査のための実地研修 1/26 申込書 】

*必須項目

かな 参加者氏名*	
住所*	〒
電話番号*	
メールアドレス*	
ASAの会員ですか?*	<input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 会員 (会員番号 asa)
石綿に関する資格*	<input type="checkbox"/> 特定調査者 <input type="checkbox"/> 一般調査者 <input type="checkbox"/> 一戸建て等調査者 <input type="checkbox"/> 作業主任者 <input type="checkbox"/> 特別教育受講者 <input type="checkbox"/> 該当なし
会社名*	
業種*	
部署名*・役職	

備考（連絡事項等をご記入ください。）※請求書お宛名が会社名と異なる場合はご記入ください。

一般社団法人建築物石綿含有建材調査者協会 事務局 担当：富永・柴田

e-Mail送付先: koshukai@asa-japan.or.jp

東京都千代田区神田三崎町2-13-1 田辺ビル4階

(TEL) 03-6272-8745

(FAX) 03-6272-8746

[2024/1/26 23A112]